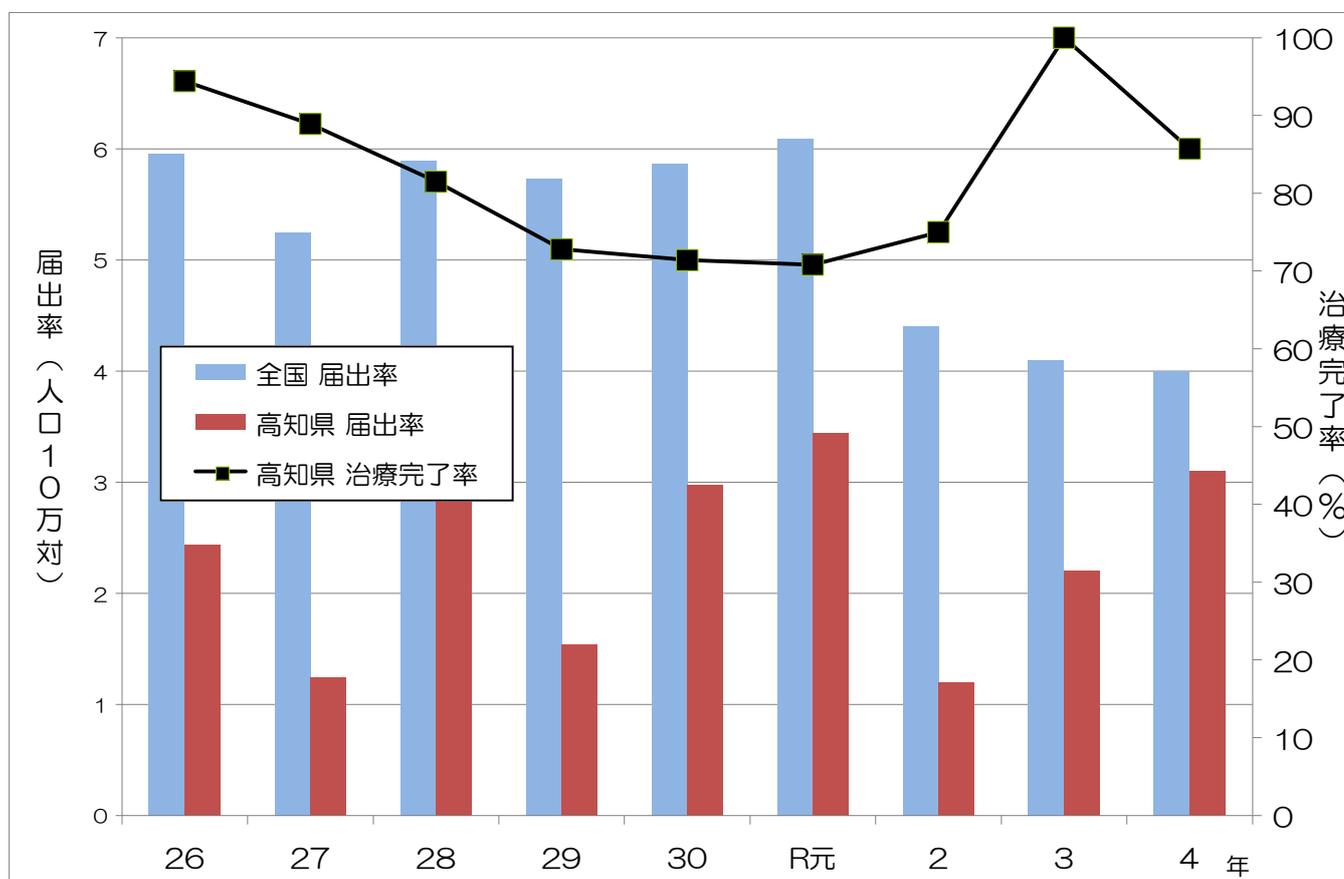


6. 潜在性結核感染症の治療状況

全国及び高知県の届出率は、平成26年から増減を繰り返している状況です。
治療を完了した者の割合は、令和3年は100.0%と高知県の目標である95%を達しましたが、
令和4年は85.7%でした。



区分	年次	平成	26	27	28	29	30	令和	元	2	3	4
	全国	新登録潜在性結核感染症患者数(人)	7,562	6,675	7,477	7,255	7,414	7,684	5,575	5,140	5,025	
	届出率(人口10万対)	5.95	5.25	5.89	5.73	5.86	6.09	4.4	4.1	4.0		
	治療完了者数(人)											
	完了率(%)											
高知県	新登録潜在性結核感染症患者数(人)	18	9	27	11	21	24	8	15	21		
	届出率(人口10万対)	2.44	1.24	3.61	1.54	2.97	3.44	1.2	2.2	3.1		
	治療完了者数	17	8	22	8	15	17	6	15	18		
	完了率(%)	94.4	88.9	81.5	72.8	71.4	70.8	75.0	100.0	85.7		

※ () 内は、治療中に転出した者の数を除いた数値

1. 結核の診査に関する協議会の設置状況

令和4年度

診査協議会名称	保健所名	年間開催回数 (A)	年間諮問延件数 (B)	1回あたり件数 (B)/(A)	統合年月日
高知県保健所感染症診査協議会	安芸保健所	24	22	0.9	平成19年4月1日
	中央東保健所		24	1.0	
	中央西保健所		32	1.3	
	須崎保健所		3	0.1	
	幡多保健所		7	0.3	
高知市保健所感染症診査協議会 結核部会	高知市保健所	22	82	3.7	平成10年4月1日
計(2カ所)		46	170	3.7	

2. 保健所別・保険種別一般患者（37条の2）の公費負担状況

令和4年度

単位：件

保健種別		保健所		安芸	中央東	中央西	須崎	幡多	高知市	計	
		本人	家族								
被用者保険	本人	申請		3	2	3		1	13	22	
		合格		3	2	3		1	13	22	
		承認		3	2	3		1	13	22	
	家族	申請				2				5	7
		合格				1				5	6
		承認				1				5	6
国民健康保険	申請		3	1	1		1	5	11		
	合格		3	1	1		1	5	11		
	承認		3	1	1		1	5	11		
後期高齢者医療保険	申請		4	9	7	1		15	36		
	合格		4	9	7	1		15	36		
	承認		4	9	7	1		15	36		
生活保護	申請		1		2		1	1	5		
	合格		1		2		1	1	5		
	承認		1		2		1	1	5		
その他	申請				3			1	4		
	合格				3			1	4		
	承認				3			1	4		
計	申請		11	14	16	1	3	40	85		
	合格		11	13	16	1	3	40	84		
	承認		11	13	16	1	3	40	84		

注) 合格しても労務災害認定等により他から給付がある場合は、公費では承認されない場合あり。

3. 保健所別入院患者（37条）数の年次推移

単位：人（各年末現在）

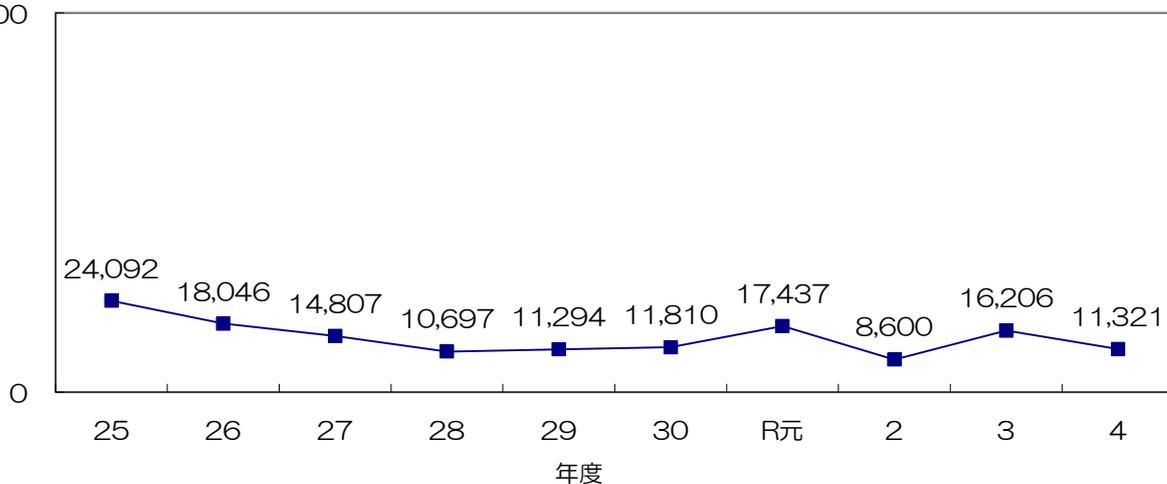
年		保健所		安芸	中央東	中央西	須崎	幡多	高知市	計
		平成	令和							
平成	21		2	3	0	0	2	6	13	
	22		3	3	0	0	1	3	10	
	23		1	1	2	1	6	6	17	
	24		2	2	3	1	0	3	11	
	25		2	2	1	1	0	3	9	
	26		2	0	1	0	2	5	10	
	27		0	0	2	2	0	1	5	
	28		0	0	0	1	0	1	2	
	29		2	1	1	0	1	2	7	
	30		1	0	0	0	0	2	3	
令和	元		0	0	0	1	1	2	4	
	2		0	2	0	0	0	4	6	
	3		1	0	3	2	0	1	7	
	4		0	2	0	0	0	3	5	
4年度中	承認数		2	9	3	4	8	42	68	
	解除数		3	6	4	5	8	39	65	

4. 結核医療費支払状況

千円

100,000

結核公費負担医療費



円

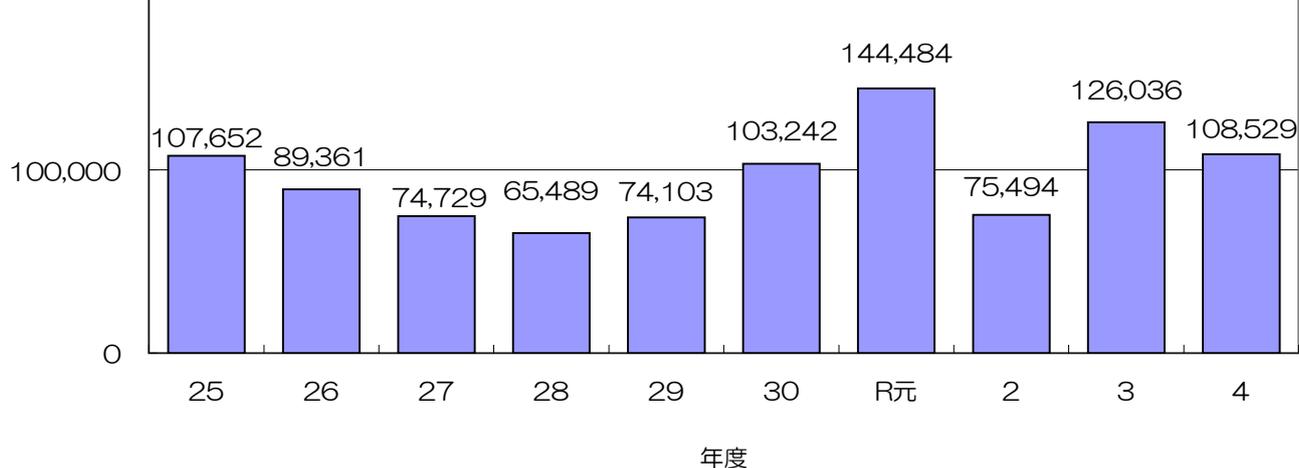
1件平均 (37条の2、一般患者分)



円

1件平均 (37条、入院患者分)

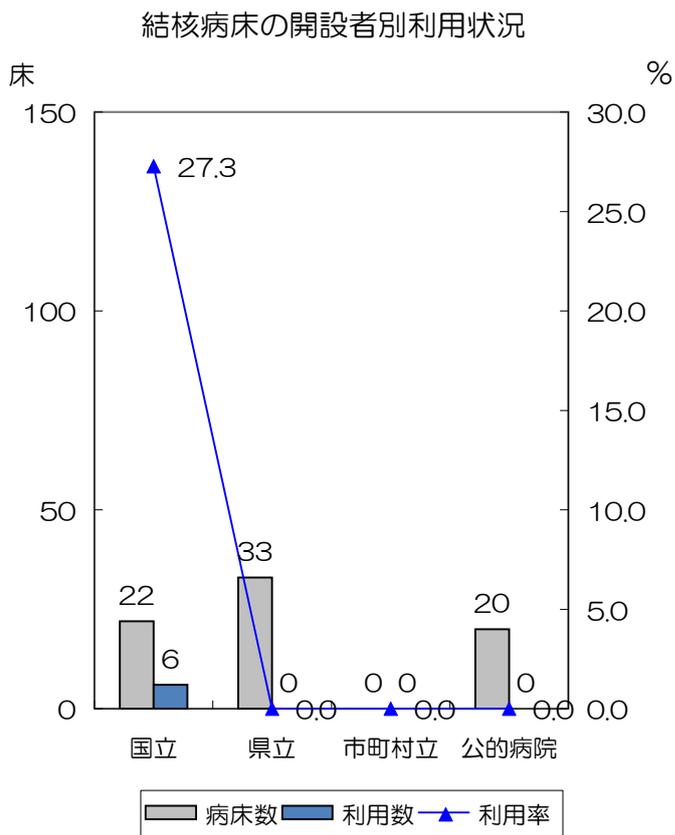
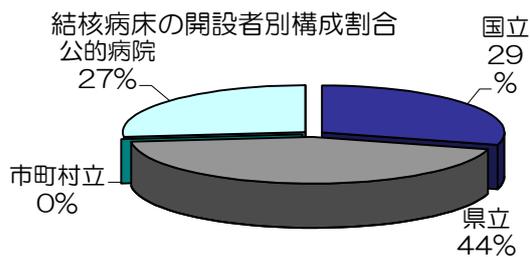
200,000



5. 結核病床数と状況

(各年10月末日現在)

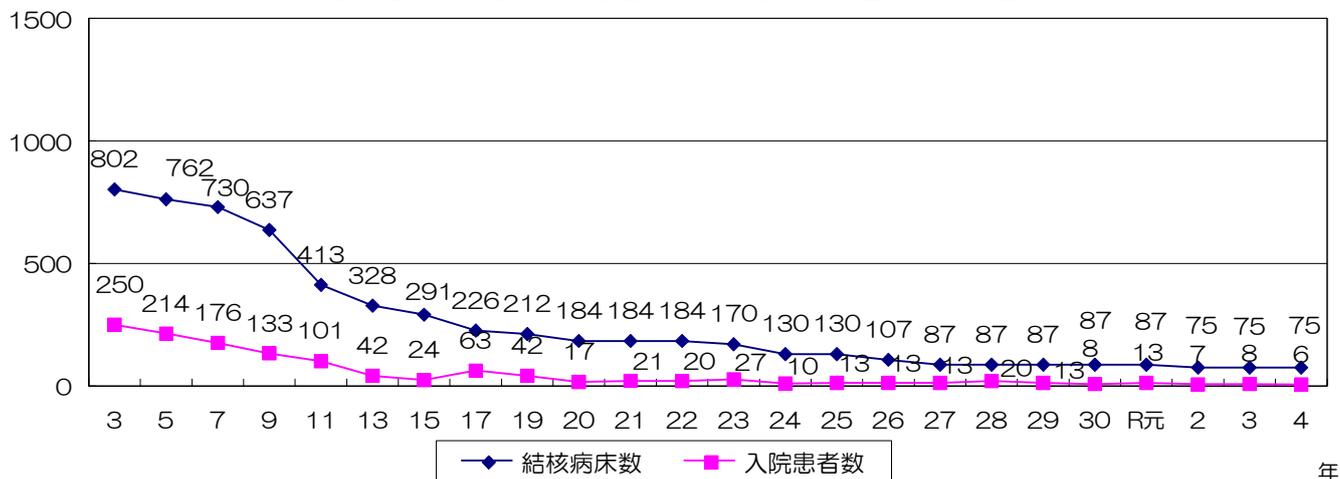
年	種別	医療機関数	病床数	入院患者数	利用率(%)
30年	国立	1	22	6	27.3
	県立	2	33	0	0.0
	市町村立	0	0	0	-
	公的病院	2	32	2	6.3
	医療法人	0	0	0	-
	個人計	0	0	0	-
合計		5	87	8	9.2
令和元年	国立	1	22	10	45.5
	県立	2	33	2	6.1
	市町村立	0	0	0	-
	公的病院	2	32	1	3.1
	医療法人	0	0	0	-
	個人計	0	0	0	-
合計		5	87	13	14.9
2年	国立	1	22	7	31.8
	県立	2	33	0	0.0
	市町村立	0	0	0	-
	公的病院	1	20	0	0.0
	医療法人	0	0	0	-
	個人計	0	0	0	-
合計		4	75	7	9.3
3年	国立	1	22	8	36.4
	県立	2	33	0	0.0
	市町村立	0	0	0	-
	公的病院	1	20	0	0.0
	医療法人	0	0	0	-
	個人計	0	0	0	-
合計		4	75	8	10.7
4年	国立	1	22	6	27.3
	県立	2	33	0	0.0
	市町村立	0	0	0	-
	公的病院	1	20	0	0.0
	医療法人	0	0	0	-
	個人計	0	0	0	-
合計		4	75	6	8.0



資料：病院報告

床・人

結核病床数・結核入院患者数（10月末日現在）の年次推移



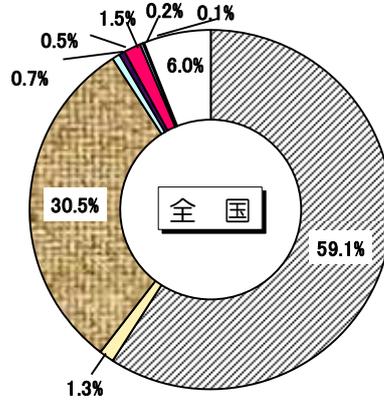
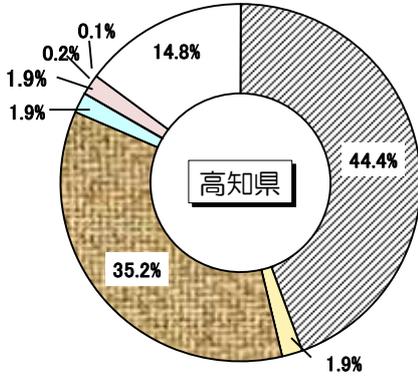
年

6. 治療状況（化療内容）

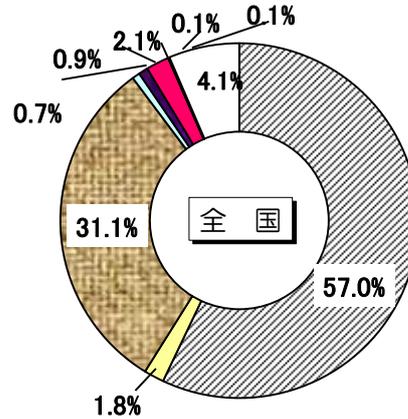
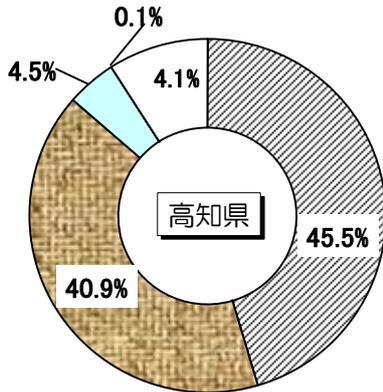
登録時総合患者分類別（令和4年中新登録患者）

高知県では、PZAを含む4剤の標準化学療法の割合が年々高くなっていますが、全国と比較すると、患者総数およびその他結核菌陽性の活動分類では割合が低く、喀痰塗抹陽性および菌陰性・その他では割合が高くなっています。

患者総数

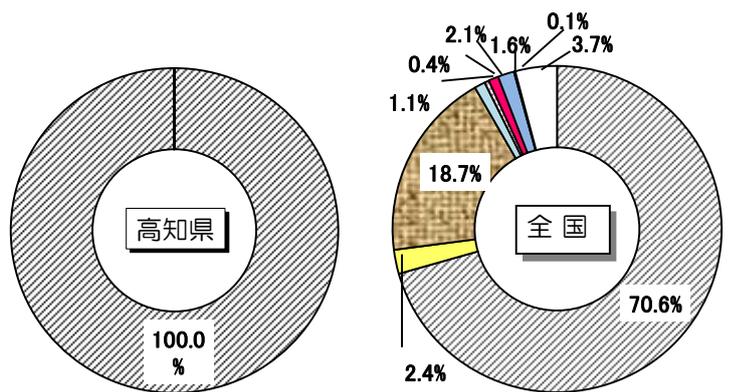
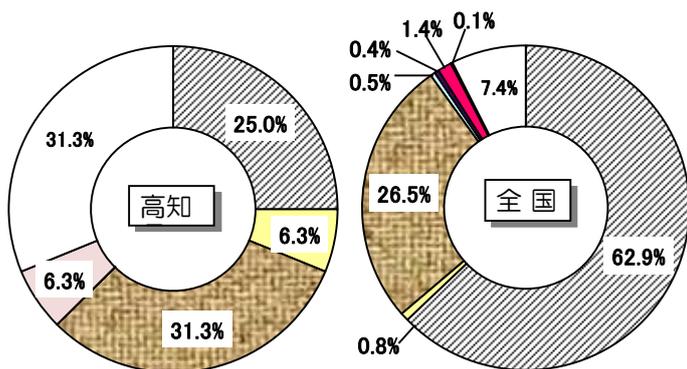


喀痰塗抹陽性



その他の結核菌陽性

菌陰性・その他



- ▣ HRZ+E/S4剤
- ▣ 他HR3剤以上
- ▣ 他HR3剤以上
- ▣ HR2剤
- ▣ 他2剤
- ▣ 他3剤以上
- ▣ H単独
- ▣ 他単独
- ▣ 不明・化療無

注) H：イソニコチン酸ヒドラジド（INH）
 R：リファンピシン（RFP）
 Z：ピラジナミド（PZA）
 E：エタンブロール（EB）
 S：ストレプトマイシン（SM）